令和２年度　南相馬市立原町第二中学校　学校経営ビジョン

【めざす生徒像】

◇　明るく健康で活力がある
◇　ＲＰＤＣＡサイクルを自分で回す
◇　感情をコントロールする
◇　学習内容を確実に習得する
◇　知識や情報、学んだことを活用する
◇　問題を深く掘り下げる
◇　関わり、没頭し、やり抜く
◇　対話を通して合意を形成する
◇　変化に柔軟に対応する

【教育目標】

［自律］　自ら考え、判断し、行動する
［探究］　真理を求めて深く学び続ける
［協働］　目的意識を持ち多様な人々と協力する

【重点目標】

自己を振り返り、学びをつなぐ生徒

【めざす教師像】

◇　生徒の資質・能力を最大限に伸ばす
◇　教育目標の実現に向けて行動する
◇　挑戦して自己の可能性を拓く
◇　専門性を高め、授業の腕を上げる
◇　提案し、議論し、実行する
◇　学年・学級・教科を超えて協働する
◇　主体者意識を持って取り組む

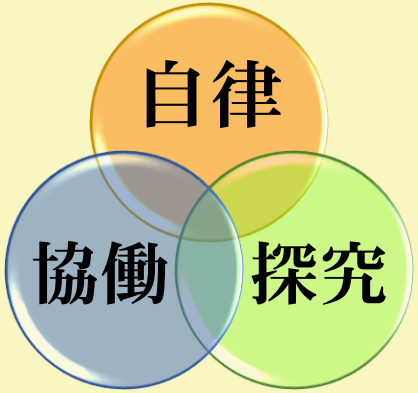
【未来を創る主体者を育む教育活動】

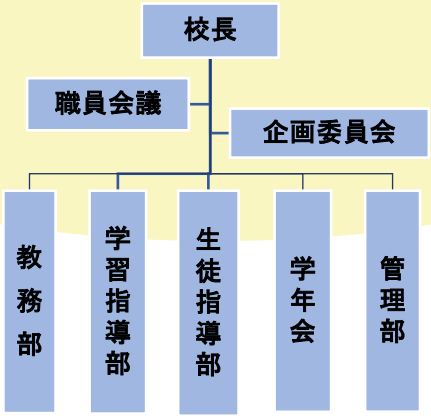
◆生活・健康・学習マネジメント力の育成
- 日常生活におけるＲＰＤＣＡサイクルの意識化
- 「原二ノート」を活用したスケジュール管理
- 各種調査を活用した自己理解と改善策の立案

◆学び方（学びのスタンダード）の習得
- 価値ある課題、精度の高い発問、知の総合化
- 対立・葛藤・板挟みを乗り越える学び合い
- つなぎ、深め、広げる振り返り
- 学ぶ機会と挑戦する機会の拡充

◆自治活動の促進
- 目的と目標を明確にした生徒会活動
- 達成感を味わう「苦楽しい」学校行事の創造
- 合意形成のプロセスを数多く体験
- 支持的風土の醸成

◆持続可能な社会を創る主体者意識の向上
- 新しい地域づくりや SDGs をテーマにした探究学習
- 本気で働く大人、新しい価値を生み出す企業との連携
- アウトプット⇔フィードバックの充実





【目的意識を持ち主体的に行動する組織】

◆効果的、効率的で最適化された組織運営
- 教育目標－組織目標－個人目標の一貫性
- 達成目標を明確にした組織運営
- 迅速な意思決定と情報伝達、明確な分業と権限
- 目的と改善点を明確にした企画立案
- OJT による世代間の学び合い

◆教職員の資質・能力の向上
- キラリタテ持ちプロジェクトによる授業改善
- 互見授業による教職員間の学び合い
- 月１回のワークショップ型研修（思考ツール、知識のネットワーク化、振り返りについての研修）
- 異校種・異業種との交流、協力者の開発
- コスト（時間と経費）意識、生産性の向上

◆信頼される学校づくり
- 学級・学年・学校だより、ＨＰ等による情報発信
- 社会に開かれた教育課程の実現
- エビデンスに基づく評価（数字・ファクト・ロジック）
- ワンランク上の倫理観、社会人としてのマナー